

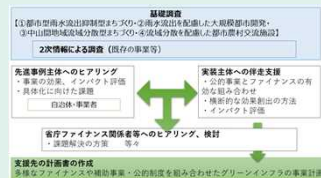
会員より ～ グリーンインフラに関する会員の取組を紹介します！ ～

## ■ 【金融部会】分科会「GI実装に向けた多様なファイナンスを考える会」が始まります！

浦嶋裕子（MS&ADインシュアランスグループホールディングス）【幹事・分科会長】他

金融部会では、グリーンインフラのプロジェクトの実現に向け、官官・官民が連携したファイナンスのあり方や、課題解決を検討する分科会を立ち上げました。本分科会は、総合地球環境学研究所「Eco-DRR研究プロジェクト」と連携し進めていきます。

### ● グリーンインフラ整備に関わるファイナンスや各種制度の仕組みを整理し、課題と解決策を検討



実現に向けた実践

- 自治体や事業者（民間企業、NP0等）などの事業主体や、省庁・ファイナンス関係者等へのヒアリングを通じ、財源・資金調達の問題を整理するとともに、その解決策を議論していきます。
- 資金調達上の課題だけではなく、事業効果やインパクト評価のあり方も検討し、予算確保、民間投資家への訴求に繋げる実践的な内容を目指したいと考えています。

### ● ケーススタディを通じた計画策定の伴走支援



- 様々なタイプのグリーンインフラプロジェクト（都市部でのまちづくり、大規模都市開発、中山間地域での活用等）について、具体的なケーススタディを実施し、グリーンインフラ計画策定の伴走支援を行います。
- 幹事は、学識、コンサル、金融など実務にも通じたメンバーで開始しました。これらの業界に限らず、多様なメンバーを募集しています。また、伴走支援に関心のある自治体・事業者の方々がいらっしゃいましたら、お気軽にプラットフォーム事務局までお問い合わせください。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「GI実装に向けた多様なファイナンスを考える会」  
( <https://gi-platform.com/project/#breakoutSession> )

## ■ グリーンインフラの普及と実践の後押しに向けた取り組み

眞鍋政彦（日経BP日経クロステック編集部）【企画・広報部会 幹事】

建設関係者向けの専門雑誌「日経コンストラクション」やウェブの媒体「日経クロステック」、書籍などを通じて、建設関係者へグリーンインフラの最新情報を提供しています。

### ● 書籍「決定版！ グリーンインフラ」「実践版！ グリーンインフラ」の発行



書影

- グリーンインフラの定義を幅広く普及させるため、2017年1月に第1弾の「決定版！ グリーンインフラ」の書籍を発行しました。
- 2020年7月には第2弾となる「実践版！ グリーンインフラ」の書籍を発行。実践的な内容を盛り込んだ建設関係者向けの書籍にして、第1弾と差別化を図りました。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「日経クロステック書籍一覧画面」  
( [https://xtech.nikkei.com/books/index\\_const.html](https://xtech.nikkei.com/books/index_const.html) )

### ● 特集「いざ！グリーンインフラ」などグリーンインフラに関連した企画・掲載



特集のオコシメーじ

- 2016年7月25日号「いざ！グリーンインフラ」、18年5月24日号「お金になる持続可能」などグリーンインフラに関する企画を特集しました。
- 2019年7月8日号「知らなきゃマズい 最新用語40」、21年4月26日号「増収・増益でもDXとグリーンで貪欲に」などで建設関係者へ独自にアンケートを実施。グリーンインフラの認知度や力の入れ具合などを明らかにするとともに、分析しました。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「日経クロステック土ホトップ画面」  
( <https://xtech.nikkei.com/top/construction/> )

プラットフォームより

■ グリーンインフラに取り組む自治体を支援します！

○国土交通省総合政策局環境政策課では、地域でのグリーンインフラ実装の取組に民間の参入や投資を加速させることを目指し、地方公共団体を対象に、専門家の派遣や先端的な技術を有する企業等とのマッチング等の支援を行う対象団体の募集を開始しました。

【支援への応募期間】令和3年5月21日（金）～6月29日（火）17時必着  
詳細はこちらから

▶▶▶ [「地方公共団体が官民連携により取り組むグリーンインフラを支援します！」](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000246.html)  
( [https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10\\_hh\\_000246.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000246.html) )



支援の全体像（イメージ）

■ 会員情報 1098人・団体（2021年4月30日時点）

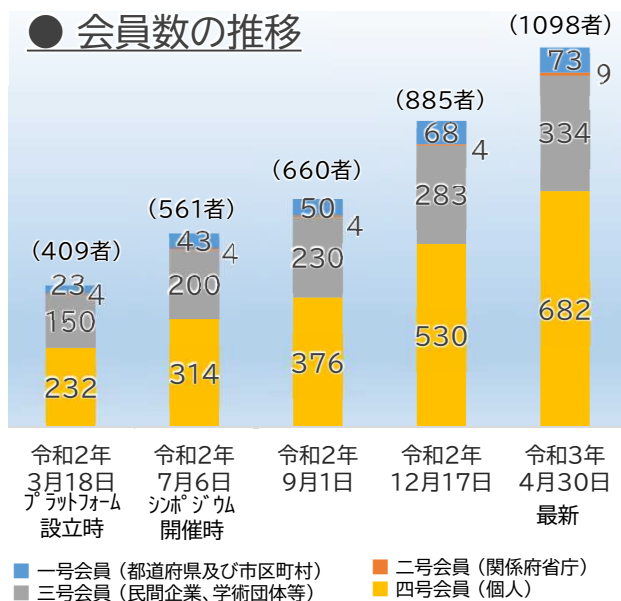
● 新たな一号会員

- ・東京都 町田市
- ・京都府 久御山町
- ・広島県 呉市

● 新たな三号会員（民間企業、学術団体等）

- ・株式会社庭建
- ・総合エネルギー株式会社

● 会員数の推移



TOPICS

流域治水とグリーンインフラの関係を考察！

○プラットフォーム技術部会長の中村圭吾氏、国土交通省の石川真義氏は、「グリーンインフラをどのように流域治水に生かすのか？」というテーマのコラムを土木技術資料(一財)土木研究センター発行)に発表しました！

○ 本稿のポイント

- ✓ グリーンインフラの可視化に挑戦！【下図】
- ✓ キャッチーな言葉で表現！
  - 治水対策を「やらなきゃ」ではなく「やりたい！」と思わせてくれるのがグリーンインフラ
  - グリーンインフラを活用して、住民の「当事者化」を促すことで流域治水は進む
  - 流域治水への転換は持続可能な国土管理へつながるなど



図. グリーンインフラ(GI)の範疇の可視化の試み(たたき台)

中村ら (2021) 流域治水とグリーンインフラ～グリーンインフラ官民連携プラットフォームの取組み～, 土木技術資料63(3), pp. 52-53

人物紹介

※グリーンインフラに携わる方々を毎月紹介します



おかの たかひろ  
**岡野 隆宏** [出身:滋賀県]

環境省

自然環境局自然環境整備課  
温泉地保護利用推進室長

国立公園のレンジャーとして現場を回り、環境と経済と社会と一緒に良くなるアプローチを考える中でグリーンインフラに出会いました。最新の技術に、伝統的な土地利用や工法を組み合わせた日本らしいグリーンインフラで安全で豊かな地域社会を目指しましょう。

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

新規登録

プラットフォーム専用サイトへ

<https://gi-platform.com/>

随時会員募集！  
(登録無料)

団体でも個人でも登録可能です。

是非左記サイトからご登録をお願いします！